

四				三		二				一								問題	正答	配点																				
(四)	(三)	(二)	(一)	(二)	(一)	(四)	(三)	(二)	(一)	(五)				(四)	(三)	(二)	(一)																							
イ	いみじき功	疑ひなき往生人	おもいのほかなる	(例) 村人の信じる世界は、彼の身体や「いのち」そのものが貴重さを実感させる世界だと筆者は考えている。人間は経験から何かの貴重さを感じる時がある。実感が大事なものとつながることはあると私は思う。	(例) 村人が保護を陳情した森には、彼にとって、「いのち」の根源を教えてくれる特別な場所はあるが、原生林や絶滅危惧種のような保護するに値する「客観的根拠」はない。	エ	(例) 単に売れる商品を作るのではなく、新しい価値や文化を創造するためには、より良きものを目指す妥協を許さない厳しさを持った自らの精神の内にある基準が必要だということ。	イ	世界	5 ア	4 ウ	3 常識でものを見る	2 エ	1 ア	ア	12 画	1 寒 暖	2 故 障	3 借	1 ふきゅう	2 こんだて	3 あぶら	3	2	2	1	各 4	3	4	3	2	各 2	2	1	各 2	各 1	8	8	12	22
8				8		12				22																														